

今野梱包株式会社

梱包物流資材製造業

北海道・東北地区で唯一のトライウォール（強化ダンボール）の加工工場を有する今野梱包株式会社。1973（昭和48）年に創業、木製のパレットを製造することから始まり現在に至る。高い技術力と確かな設計力、また1個、1ヶースからでも対応することで各ユーザーから高い評価を得ている。

新しいものづくりが地域を潤す

9年前にCAD/CAMシステムを導入後は梱包資材のみならず災害対策も視野に入れた家具や、子どもたちが遊ぶ遊具、クラフトキットなどの段ボール素材の新商品開発にも力を入れてきた。それらが東日本大震災後に各方面で大いに役立ったことは記憶に新しい。現在は次世代に残す新ビジネス・新市場の創出を目標に社名以上の創造を目指して走り続けている。



▲梱包資材以外の強化段ボール製品
▶代表取締役社長 今野 英樹氏

株式会社佐利

食肉・LPガス販売

宮城県
登米市



▲厚みと柔らかさを同時に追求した葱塩牛タン
▶取締役部長 佐藤 利宣氏

地域一番の厚さに挑戦する牛タン

宮城県登米市で、食肉とLPガスの卸・小売販売事業を展開する株式会社佐利。終戦後、シベリアに抑留されていた創業者の佐藤利助氏が帰国し、1949（昭和24）年に登米市迫町佐沼に食肉の小売店を開いたのが始まりだ。現在、宮城県内に小売店舗3店、外食店舗2店、売店2店を展開。代表取締役の佐藤利昭氏の企業理念「誠心誠意」という言葉を継ぎ、息子3人で協力し、助け合いながら、部署の垣根を越えて日々取り組んでいる。昨年からは、新たに加工品の分野に挑戦。有名な仙台発祥牛タンを通常の4倍である1cmの厚さにカット。かみこたえと同時に柔らかさも追求するため、1枚1枚手作業で隠し包丁が入れている逸品だ。

株式会社セキムラ

飲食店（漢方和牛料理）

宮城県栗原市築館にあり、県外からも多くの客が訪れる焼肉店が、株式会社セキムラが運営する「幸之助」だ。同社が営む広大な関村牧場で飼育した「漢方和牛」を提供する。

健康な牛づくり、本来あるべき牛肉を追求した代表取締役の関村清幸氏が、独自に生み出した漢方飼料を食べて育った牛が「漢方和牛」。人を健康に保ち、自然治癒力を高める東洋の知恵ともいえる漢方薬は牛にも良いに違いないとハーブの研究を重ね、4種類、7種類…と増やし、現在の14種類の漢方を配合した漢方飼料にいきついた。関村氏の情熱の証といえよう。

「一口食べると自然と口元が緩んでしまう。そんな漢方と牛では是非全国の皆さんに元気になるてもらいたい」と関村氏は話す。



▲県外からもお客様が多く訪れる「幸之助」
▶代表取締役 関村牧場 関村 清幸氏

株式会社仙台ピアノサービス

一般貨物自動車運送業

宮城県
仙台市



▲全国を走る精密機械専用トラック
▶代表取締役社長 若生 照明氏

配送品質ナンバーワンを目指して

1977（昭和52）年に仙台市で創業した株式会社仙台ピアノサービス。創業当初よりピアノの搬出入に特化して事業を営んできた。取り扱いに繊細さを求められるうえ、重量もあるピアノを扱ってきた経験と実績を生かし、今では複合機やOA機器などの輸送も行い、その丁寧な仕事ぶりに信頼が寄せられている。

「一般家庭の中での作業となることも多いため、お客様に対する配慮はとても重要です」と代表取締役社長の若生照明氏。そのため同社では社外講師による接客接客教育を導入するなど、社員教育にも力を入れてきた。

「品質をお客様にご満足いただき、そのことを社員とともに誇れる会社を目指したい」と若生氏。さらなる顧客満足度の向上を目指す。